

令和6年2月5日

令和6年度松阪市一般会計当初予算

番号	13
項目名	J-クレジット販売収入【新規】
予算額	1 千円
概要	国のJ-クレジット制度を活用し、森林整備により創出されたクレジットを松阪市が取得することから、環境保護に取り組む市内企業に販売する。
背景	<p>・ J-クレジット制度とは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。 この制度により創出されたクレジットは、各種事業で発生したCO2とのオフセットや、民間事業者への販売など様々な活用ができる。</p> <p>・ 令和4年度に「松阪市のJ-クレジットプロジェクト」が登録認定。</p> <p>・ 今年度、約1,600 t-CO2のクレジットを取得予定。（現在認証審査中により、数量変更の可能性あり。）</p> <p>・ 市内の森林の約436ha（市有林324haと民有林112ha）の間伐により創出されたもの。</p> <p>・ 現在の計画による8年間のクレジット（CO2吸収量）の総計（予定）は、約22,000 t-CO2。（今後、新たに間伐面積を広げて計画変更を行い、クレジットの増加に取り組む。）</p>
内容	<p>・ クレジットは、購入された企業が、発生するCO2とのオフセット等に活用できる。環境に配慮した取り組みを推進している市内の企業への支援として、松阪市の森林整備により市が創出したクレジットを販売する。</p> <p>・ クレジットの販売により得られた収入は、地域好循環創造基金に積み立て、今後、基金の目的に沿った使い方をしていく予定。</p>
スケジュール	令和6年4月から 企業へのPRを開始 令和6年10月頃 クレジットの販売
添付資料	あり （J-クレジット制度）
備考	なし
担当課	産業文化部 企業誘致連携課 電話 53-4365 産業文化部 林業振興課 電話 46-7124